

2019 年度 事業報告書



保津川クリーン作戦を原則として毎月第3日曜日に、亀岡市内の各自治会、企業等と協働で実施しました。こども海ごみ探偵団などを除く、主催事業への参加者数は619名(目標1200人)、回収したごみは20L土嚢袋565袋(花火大会エコステーションおよびクリーン作戦については未集計)でした。なお、9/29開催分については「World Cleanup Day 2019」および「TOYOTA Social Fes!!」として開催しました。

World Cleanup Day とは？

2008年に北欧のエストニアで始まった環境アクションです。エストニア国内で、1日に5万人のボランティアが参加し、5時間のクリーンアップ活動を行い、1万トンの不法投棄ごみを除去することに成功しました。その運動が世界規模に広がり、World Cleanup Dayとして、世界各国で開催される運動になりました。保津川では昨年に引き続き2回目の開催です。

Toyota Social FES とは？

「次世代の環境のために」をテーマに、「より良い未来を作る」という想いのもと、地域の未来を作る活動としてトヨタ自動車の主催により全国で開催されています。

環境教室として、まるごと川遊び、ジビエ料理教室を実施。伝統漁法による鮎狩りや鮎の串打ちと塩焼きの教室(7/22、増水により中止)、ジビエ料理教室(2/17、45名)を開催しました。



保津川筏復活プロジェクトでは「いかだにのってみよう」(9/14)を久しぶりに開催することができました。また、「いかだをつくってみよう」(2/2)では、今年も嵐山で12連筏を再現しました。また、材木については品質確認ののち、FRAN's Chocolate 京都 BAL 店・神戸 BAL 店の内装と亀岡市立安詳小学校の卒業記念品（フォトフレーム）に活用していただきました。

ごみマップ改修については最新 OS への対応を実施しました。